

まちの話題



ISA City Topics



芝桜の里



大口鳥巢の芝桜の里では、敷地内に植えられた芝桜が開花しています。一面鮮やかな芝桜のピンク色とさまざまな花の景色を多くの方が訪れて楽しんでいます。

車椅子寄贈

さくら会館株式会社が同社主催の人形供養祭で集めた収益金を「行政に役立てていただきたい」と市へ車椅子1台を寄贈してくださいました。

車椅子は福祉課に設置され、短期貸出用として活用させていただきます。ありがとうございました。



伊佐の魅力発信



さまざまな分野で活躍する伊佐市出身者や市にゆかりのある人が伊佐市の魅力を全国に向けて発信する「伊佐ふるさと大使」。

4月1日からの委嘱に先がけ、3月18日に榎木孝明さん、26日に竹之内雄太さんに委嘱状が交付されました。大使の任期は3年で、榎木さんは三度目、竹之内さんは二度目の委嘱です。

大使の皆さん、これからも伊佐のPRをよろしくお願いいたします。

伊佐ふるさと大使（5月1日現在）

榎木孝明氏、竹之内雄太氏、春風亭柳之助氏、クオンタイズ（中村展子氏、川野季春氏）

ふるさと会会長：小野幸二氏、新屋紀武氏、赤塚勝巳氏、宮田義高氏、脇迫正喜氏、嶽崎俊一氏

准看護学校入学式



4月6日、第53期の伊佐市医師会立准看護学校入学式が行われました。

工藤英二学校長（大口病院院長）から祝辞を受け、入学生代表挨拶で市末洋平さんが「人の命を尊ぶことのできる准看護師を目指し、福祉、医療、看護の担い手となれるよう勉学に励みます」と決意を述べられました。今期の入学生は男性11人、女性11人の計22人です。

交通安全いさっこ1年生



この春、市内の小学校に入学した児童に、市と伊佐地区交通安全協会、安全運転管理協議会からランドセルカバーと帽子が贈呈されました。

4月4日の贈呈式には新1年生を代表して5人が出席し、真新しい黄色の帽子を被って「交通ルールをきちんと守って小学校に通います」と元気いっぱいに宣誓しました。

桜まつりと記念植樹



3月27日、「さくら名所100選」に選定されている忠元公園で、第59回忠元公園桜まつりが行われました。

今年は桜の開花が遅れ、祭り当日は満開とはならなかったものの、野点茶会やフリーマーケットなどを楽しむ多くの花見客で賑わいました。同日には「桜記念植樹」も行われ、公園内に6本の桜が植樹されました。

昨年8月の台風で被害を受けた忠元公園の桜ですが、日本桜の会から苗木100本が配付され、いさ花募金からは30本購入しました。現在は仮植え中で、成長を待って数年後に公園内に植樹されます。

転入教職員着任式



4月4日、大口ふれあいセンターで転入教職員着任式が行われました。

16小中学校に着任した58人は「伊佐米が楽しみ」「寒さが心配」「美しい桜に迎えられた」など伊佐の印象を交えて自己紹介しました。

転入教職員を代表して今年度新規採用の茶園香帆教諭（湯之尾小）が宣誓書を読み上げました。そのあと市を紹介する動画が放映され、教職員の皆さんは伊佐の歴史や自然、イベントについて興味深く視聴しました。

また、JA北さつまと大口酒造(株)から特産品の贈呈がありました。